

## 初等算数の授業評価

所属講座：数学教育 氏名：藤本義明

### 1. 授業評価の方法

#### (1) 概要

Aグループの65名の授業受講者を対象とし、授業最終日の試験と同時に、授業評価を行なった。

#### (2) 評価方法

無記名のアンケート方式で行い、共通教育等で調査されている質問項目を問1～問4で尋ねた。問5では、授業内容の4章について、各章ごとに、5-1 興味の度合いと5-2 難易度を尋ねた。問6と問7は、授業の感想や改善点などを自由記述で尋ねた。

#### (3) 評価項目

評価のアンケートは、次のようである。

##### ① 問1～問5・・・点数による評価

<5：そう思う～1：そう思わない>

問1：私はこの授業に意欲的に取り組んだ。

問2：この授業の目的は明確であった。

問3：担当教員の話し方や指示は明瞭で聞き取りやすかった。

問4：授業に対する担当教員の熱意・工夫が感じられた。

問5：各章について

- 1 この章の内容は興味深かった

第1章 数

第2章 数での算数的活動

第3章 図形

第4章 図形での算数的活動

- 2 この章の内容は難しかった

第1章 数

第2章 数での算数的活動

第3章 図形

第4章 図形での算数的活動

##### ② 問6～問7・・・自由記述

問6：この授業の感想・自分の反省

問7：授業改善のための提案

### 2. 結果

#### (1) 問1～問7 の平均と標準偏差

問	5-1-4	5-2-1	5-2-2	5-2-3	5-2-4
平均	3.7	3.5	3.3	3.7	3.6
標準偏差	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8

問	1	2	3	4	5-1-1	5-1-2	5-1-3
平均	3.7	2.8	2.9	3.1	3.3	3.7	3.4
標準偏差	0.9	0.9	0.8	0.7	0.9	0.8	0.9

#### (2) 問6の代表的意見

\*むずかしかった。

\*最初は難しくどうなるかと思ったが、他の人に教えてもらいながら活動できた。

\*発想が柔軟でないとわからない問題が多かったが、わかるとおもしろいと感じた。

\*毎回難しかったが、やっていくうちに楽しくなった。

#### (3) 問7の代表的意見

\*質問の意図がわからないときがあったので、早めのヒントがほしい。

### 3. 分析

#### (1) 問1～問5

\*授業の主旨からすれば、少し難しいくらいが目標となるので、結果は妥当な範囲と考える。

#### (2) 問6、問7

\*難しいという感想も多かったが、難しいけど楽しいという感想もある程度見られ、目標の7・8割方は達成できたと思われる。